

図書館の各イベント詳細につきましては、
市報・館内掲示ポスター・市ホームページをご覧ください。
※新型コロナウイルス感染の状況により中止になる場合がございます。



■更埴図書館■

10月29日(土曜日) 令和元年の台風水害以降実施できなかった『図書館まつり』を予定しています。

会場：更埴図書館と信州の幸^{めぐみ}あんずホール。 時間：午前9時30分～午後5時

内容：古本市。通年講座受講生による「語り」発表会。職員によるおはなし会。

豆本づくり工作講座(事前にお申し込み下さい・先着10組)。

いずれも参加費は無料です。豆本づくり工作講座以外のご参加を希望される方は、直接会場において下さい。それぞれの催しの開催時間については、更埴図書館Tel026-273-2989まで。

■戸倉図書館■

10月29日(土曜日) 子どものためのおはなし会 ～秋～ を予定しています。

会場：戸倉創造館1階 創作室1 時間：午前10時30分～12時

内容：おはなし会。千曲市立図書館のキャラクター“ちくま”を毛糸のポンポンで作ります。

申込方法：10月28日(金曜日)までに、戸倉図書館窓口または同館Tel026-276-7001にお申し込み下さい。

定員：先着10組 持ち物：参加費100円

■更埴西図書館■

○名作を初版本の装丁で読みませんか？

「名著復刻 漱石文学館」「名著復刻 日本文学全集」シリーズなど、昭和に日本近代文学館が編纂した全集をただいま受け入れしています。順次ご利用いただけます。

○生誕・没後の周年記念著名人の図書の展示貸出しをしています。

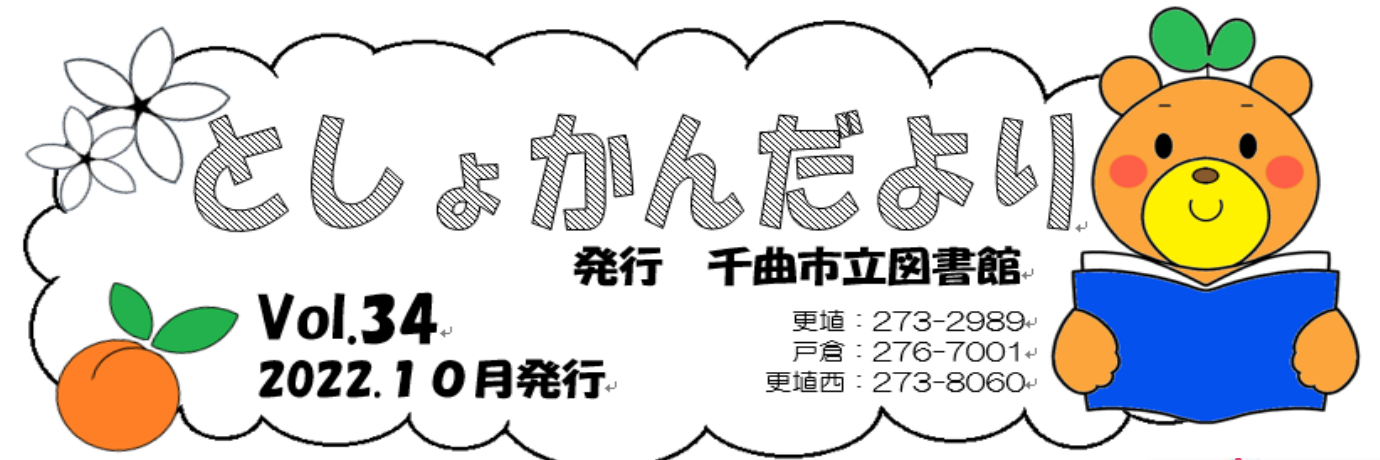
【第3回目】北原白秋、与謝野晶子、芥川龍之介、島崎藤村 他

おしえてちくまくん！

Q.「読書週間って、いつからなぜやってるの？」

ちくま A. 太平洋戦争終戦間もない1947年(昭和22年)に、「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」ということで、出版社・取次店・書店・公共図書館、そして新聞や放送のマスコミも加わって、11月に第1回の読書週間がおこなわれたんだ。この時の反響がすばらしくて、翌年からも11月3日の文化の日を中心にした2週間を読書週間と定めて開催されて、この運動は日本全国に広がっていったんだ。

10月27日は「文字・活字文化の日」だよ～



デジとしょ信州



長野県内の市町村と県による 協働電子図書館「デジとしょ信州」が、8月5日からスタートしています。電子書籍を365日24時間ご利用いただける、全県規模の電子図書館です。ご利用いただくには、お住いの自治体の図書館で登録していただく必要があります。

千曲市公式 YouTube



【チクマノワダイ vol.10】



デジとしょ信州であなたのスマホが図書館に!?

https://www.youtube.com/watch?v=gEzy0_t7h3M

上のアドレスのYouTubeで、図書館司書がご利用方法を説明しています。

■貸出2倍デー■ 9/23(金)～11/6(日)

貸出し2倍デーを実施します。通常1人10冊までですが、この期間は20冊まで借りられます。ぜひご利用ください。

ちくまおはなしネットワークによる☆おはなしカーニバル2022☆

10月16日(日曜日) さあおはなしがはじまるよ!～たのしい秋いっぱい

会場：信州の幸^{めぐみ}あんずホール 小ホール 時間：午前10時30分～11時30分

内容：たのしい秋の絵本、紙芝居などと、かんたんな工作を親子で楽しみます。

参加費無料。直接ご来場ください。

問い合わせ先：ちくまおはなしネットワーク Tel090-1868-1490

※新型コロナウイルス感染状況により、入場を制限させていただく場合がございます。

